ここに研究課題（タイトル）記入

　所属機関名

　所属部署

氏名

この文書は研究助成報告書作成の要領を示していますが、同時にWindows版MSWordを用いたテンプレートとしても使えるようになっています。

ページ設定は印刷の都合上、統一しますが(3.2参照)、フォントやスペースは厳密にこれと同じにする必要はありません。基本的には段組なども自由にして下さって結構です。これはあくまでも執筆の際の参考としてご利用下さい。

出来上がりました原稿はWindows版MSWord形式のファイルをお送りください。（**E-MAILにて添付ファイルでお願いいたします。**）

いただいた原稿は当公益財団法人発行の広報誌**「FASだより」**に記事を掲載し、印刷製本の後、当公益財団法人役員や賛助会員に配布します。

**ページ数に制限はありません。**



Fig. 1 余白サイズ

1. ページ設定　カラー印刷
	1. 用紙サイズ

用紙サイズはA4（縦長、横書き）です。

* 1. 余白

余白は上30 mm、下30 mm、右20 mm、左20 mm、とじ代0 mm、段組間の幅は10 mmです。

* 1. 段組

2コラム、段の幅は1 cmです。

* 1. ページ番号

ページ番号は設定されています。

* 1. フォント

このテンプレートで使用されているフォントは以下のとおりです。

* MS明朝
* MSゴシック
* Arial
* Century
* Times New Roman
* Symbol
1. 書式
	1. 本文

本文は10.5 ptのMS 明朝で、行間は1行（single space）よりも広く、16 ptですが、必要に応じて太字や斜体、下線を用いてください。

* 1. 本文段落の字下げ

章題や節題に続く最初の段落のみ字下げはありません。続きの段落には１字の字下げがあります。

* 1. タイトルと見出し
		1. タイトル

MSゴシックもしくはArial、太字、14ポイント、段落前12 pt、段落後12 pt、左揃え。

* + 1. **所属機関名　所属部署　氏名**

MS 明朝もしくはTimes New Roman、太字、12ポイント、段落前12 pt、段落後6 pt、右揃え。

* 1. 表

10.5 ptのMS明朝もしくはTimes New Roman、太字です。

図表については段組を考慮する必要はありませんが、上下左右の余白からはみ出さないよう、注意してください。

* 1. 写真

写真については段組を考慮する必要はありません。大きさは自由です。

2.6. 図

Figure captionは10.5 ptのMS明朝もしくはTimes New Roman、太字です。Fig. 1を参考にして下さい。

**2.7.** **数式番号**

数式番号は右揃えです。数式のある節の通し番号を振ってください。すなわち第1節の最初の数式の番号は（１－１）です。例のように第３節に初めて出てくる数式番号は、

**2.7.1　数式番号**

数式番号は右揃えです。数式のある節の通し番号を振ってください。すなわち第１節の最初の数式

の番号は（１－１）です。例のように第３節に初めて出てくる数式番号は、

 　 (3-1)

となります。

**３．原稿の提出**

原稿はWindows版MSWord形式のファイルをお送りください。（**E-MAILにて添付ファイルでお願いいたします。**）

3.1. 締め切り

**助成金受領後1ヶ月以内　厳守**

**3.2.　報告書提出方法**

報告書はメールに添付して送付してください。

3.3. 原稿提出先及び問い合わせ先

公益財団法人

高エネルギー加速器科学研究奨励会

事務局

Phone　 Fax : 029-879-0471

E-mail: info@heas.jp